

システム制御系 システム制御コース（博士後期課程）

アドミッション・ポリシー（求める人材像と求める力）

システム制御系では、次のような人材を求めます。

- ・システム制御工学の高度な専門学力とともに問題の多面的な理解に必要な幅広い工学の専門学力、およびそれらに基づく実践的な問題解決力を有する人
- ・システム制御工学の専門分野の知識に新しい知見を加えて、柔軟な発想の下に自在に活用できる人
- ・国際的に活躍できるコミュニケーション基礎力を有する人
- ・システム制御工学の知のフロンティアを自ら率先して開拓する強い意欲を有する人
- ・高い倫理観をもちつつ、国際社会の発展のためにリーダーシップを発揮しようとする志を有する人

アドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）

学位論文（またはこれに代わる研究業績）による研究能力に関わる試問，システム制御系の専門に関する学力，英語による語学力などについて，口頭試問などにより，システム制御系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。

システム制御系 システム制御コース（博士後期課程）

カリキュラム・ポリシー（教育内容）

本コースでは、「ディグリー・ポリシー（修得する力）」を身につけるために、次のような内容の学修により、自由度の高い学習計画を自ら立案・履修できるカリキュラムを提供する。

A) 実践的な研究のための汎用スキルの学修

研究の実践・創造的提案のマネジメントおよび発表力を養う

B) 研究遂行力と体系化能力の学修

最先端の高度な専門知識と技能に基づき研究を遂行する力と、得られた知見を体系化し、新たな知見を見出す力を養う

C) 研究開発の根幹となる教養・キャリア学修

自身のキャリアとともに、専門分野の根幹となる社会的な価値創造を意識した思考力や実践力を養う

ディグリー・ポリシー（修得する力）

システム制御コースでは、次のような力を修得することができる。

- ・ 高度な専門学力を基幹に、システムの観点から諸分野の問題を解釈・体系化し、新たな価値を生み出す体系を構築する力
- ・ 自ら研究課題設定ができる力
- ・ リーダーとしてプロジェクトを立案・遂行する力
- ・ 国際的視野をもって研究・開発の潮流を理解し体系化する力
- ・ 研究成果を社会に還元できる力